

プロジェクト07-1 アルペンルート開業日のルール化

立山黒部貫光(株)

(1) これまでの経過

【中間とりまとめ】

- ・アルペンルート開業日のルール化を進める。

【第1回「立山黒部」世界ブランド化推進会議 資料】

(推進体制)

- ・立山黒部貫光株式会社を中心に、WGを開催。
- ・平成29年度内にルールを定め、平成30年度からルールに基づく開業を目指す。

(スケジュールイメージ)

H29. 6

検討・調整

H30. 4

ルールに基づく開業

〈検討事例(例)〉



例えば、当面、4月中旬(具体的な日は要検討)の土曜日に開業

(2) 現状と課題

【アルペンルート開業日の推移】

(部分開業日)	・立山 ~ 弥陀ヶ原	4月10日	2003年から17年まで15年間
	・扇沢 ~ 室堂	4月10日	2003年から12年まで10年間
(全線開業日)	・立山 ~ 扇沢	4月16日	2013年から16年まで 4年間
		4月15日	2017年

【昨年の取組み】

- ・早期の全線開業への期待は当社と関連する行政・民間とも高い。
 - ・早春4月(雪の大谷)への訪日客のニーズが大きい(増加傾向)。
- 
- ・関係団体の合意により、環境省から「全線開業日 4月15日」の了解を得た。
- 
- ・例年になく積雪量が多いことも話題となり、訪日客、国内客とも増加した

【課題】

次年度の全線開業日の告知は、例年、営業終了日(11月30日)行ってきたが、年明けの1月下旬に告知したことにより、山荘経営者他の関係者や旅行会社・旅客からの問い合わせが多くなり「1日早いオープン」の周知が不十分であった。⇒ルール化が必要

(3) 今後の方針・検討課題とスケジュール(案)

【今後の方針】

例えば、当面、4月中旬の土曜日に開業することとしてはどうか。

2018年							2019年							2020年							2021年						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7		1	2	3	4	5	6				1	2	3	4					1	2	3
8	9	10	11	12	13	14	7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	4	5	6	7	8	9	10
15	16	17	18	19	20	21	14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	11	12	13	14	15	16	17
22	23	24	25	26	27	28	21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	18	19	20	21	22	23	24
29	30						28	29	30					26	27	28	29	30			25	26	27	28	29	30	

【検討課題】

- ・除雪関係(除雪能力の確保、除雪時の安全性確保、戻り雪対策 など)
- ・降雪、積雪時の登山者やスキー客の安全確保(山荘の開業準備 など)
- ・自然への配慮(ライチョウなど動植物)

【スケジュール】

8月から関係者打ち合わせ

⇒ 以降、必要に応じて関係者打ち合わせを実施

10月中 開業日のルールを決定

プロジェクト07-2 更なる開業日の前倒し

(株)立山黒部貫光

(1) これまでの経過

【中間とりまとめ】

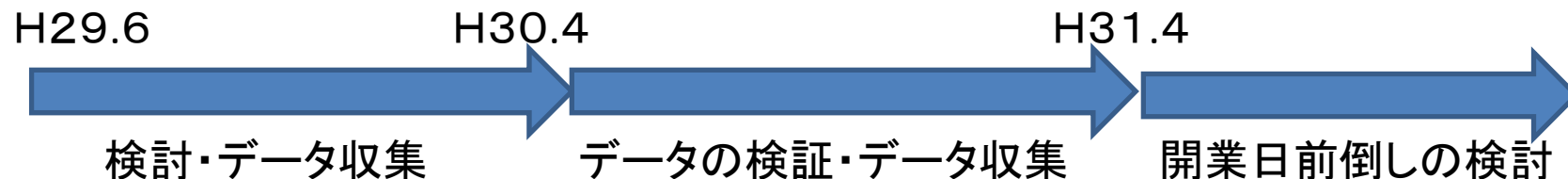
- ・積雪量や除雪作業の進行具合も踏まえつつ、関係者の合意を得ながら、さらなる開業日の前倒しの可能性について検討。

【第1回「立山黒部」世界ブランド化推進会議 資料】

(推進体制)

- ・立山黒部貫光(株)を中心に、WGを開催。
- ・気象データなどを収集、分析。安全性や環境に与える影響などの課題や実施条件について整理し、関係者の合意を得ながら、更なる開業日の前倒しの可能性について検討を進める。

(スケジュールイメージ)



〈検討事項(例)〉

- ・安全性確保などの論点の整理
- ・検討に必要な積雪量・気象条件など収集すべきデータの整理 など

(2) 現状と課題

【アルペンルート積雪量・降雪量】

室堂の気候(過去5年間の積雪:4月1日、気温・天候:4月10日立山黒部貫光(株)調べ)

年	2012	2013	2014	2015	2016	平均
積雪	660	870	700	870	550	730
雪壁の高さ	17	18	15	19	13	16.4
気温	-3.2	-2.0	-0.4	0.7	4.8	1.6
天候	晴	雪	曇	曇	曇	—

※気温、天候は、午前9時の状況(単位:積雪 cm、雪の壁の高さ m、気温 度)

【検討課題】

除雪能力、安全性確保、環境への影響、関係者との合意など

(3) スケジュール

- ・アルペンルート開業日のルール化に併せて、関係者との打ち合わせを行う
- ・来年以降の3月～4月上旬にデータ収集を行う
 - ※収集すべきデータ:室堂及び大町ラインの気象状況
冬期の作業内容(乗り物や施設の点検、修理)など